



Made for ideas.

LITTLE BIG DISK THUNDERBOLT 2 ユーザー マニュアル



このドキュメントの 最新のオンラインバージョンにアクセスするには、ここ

をクリックしてください。最新のコンテンツ、および拡張可能なイラスト、より簡単になったナビゲーション、そして検索機能にアクセスすることができます。



はじめに



LaCie Little Big Disk Thunderbolt™ のユーザー マニュアルへようこそ²¹。Thunderbolt 2 テクノロジーをサポートしているコンピュータに接続すると、最大 20Gb/s の転送レートを確立することができます。未処理の 4K および 3D グラフィックなどの帯域幅を多く使用するコンテンツに対応するために構築された Little Big Disk Thunderbolt 2 は、プロの編集者、写真家、そしてグラフィック アーティストのための理想的な製品です。

このマニュアルは、LaCie ストレージの接続の手順について説明しています。インストールに関する質問については、[ヘルプが必要な場合](#) ページを参照してください。

パッケージの内容

- LaCie Little Big Disk Thunderbolt 2
- 電源装置 12V (DC) 4A
- Thunderbolt ケーブル
- 縦置き用のドライブ スタンド
- 六角キーおよびドライブ スタンド用ネジ
- クイック インストール ガイド
- ユーザー マニュアルとソフトウェア ユーティリティは、ディスクのボリュームにあらかじめロードされています²¹

重要な情報： 購入時の梱包材は保管しておいてください。ストレージまたは筐体をサービスのために返送する場合は、デバイスは必ず製品が梱包されていた梱包材に梱包する必要があります。

最小システム要件

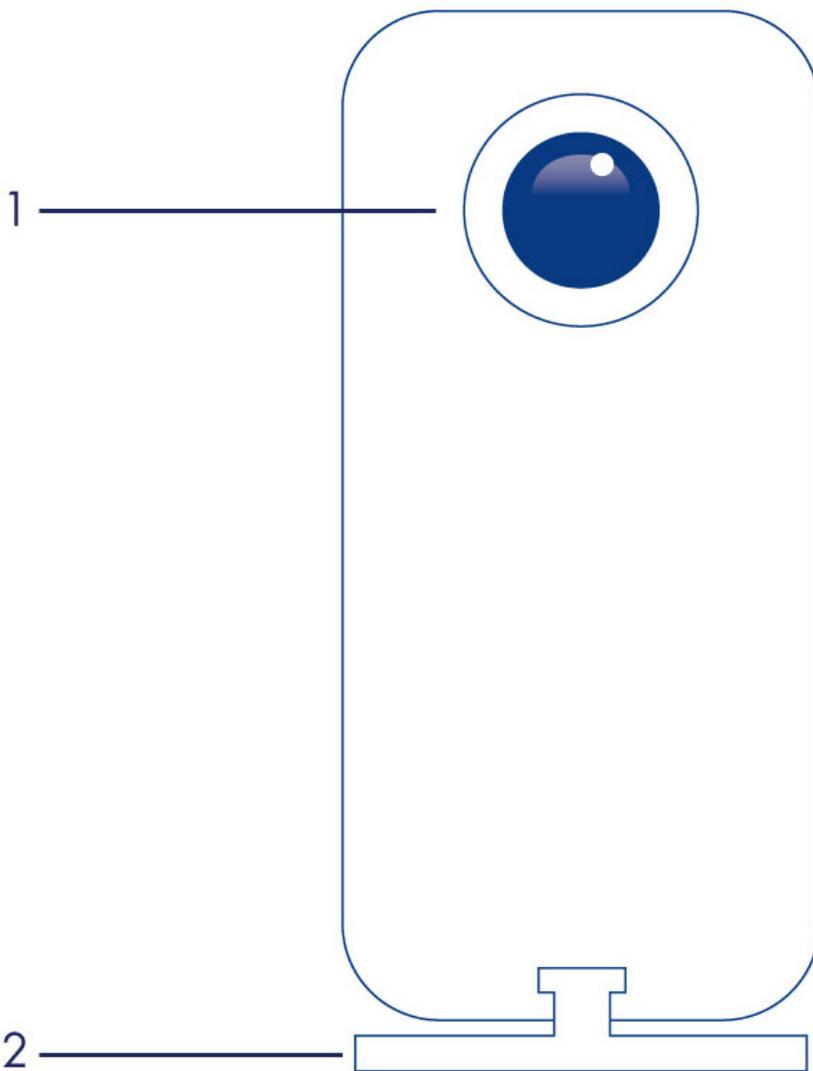
LaCie 製品を正しく動作させるには、ご使用のシステムが一定の条件を満たしていることが必要です。これらの条件のリストについては、製品のパッケージをご覧になるか、または <http://www.lacie.jp/index.html> の製品サポート web ページを参照してください。

重要な情報： 最大 20Gb/s の双方向の Thunderbolt 2 テクノロジーの転送レートを確立するには、Little Big Disk Thunderbolt 2 を Thunderbolt 2 テクノロジーをサポートしているコンピュータに接続する必要があります。Little Big Disk Thunderbolt 2 を第 1 世代 Thunderbolt テクノロジーをサポートしているコンピュータに接続すると、最大 10Gb/s の双方向の転送レートが可能になります。他の Thunderbolt 2 テクノロジー デバイスおよび/または第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー デバイスとのデージーチェーンに Little Big Disk Thunderbolt 2 を追加することに関する詳細については、[デージーチェーン](#) を参照してください。

ご注意： 日本市場でのLaCie商品販売はエレコム株式会社が行っております。LaCie製品は海外でも幅広く販売されており、LaCie社が管理・運営するグローバルサイト、[Webリンク先の情報、商品、ソフトウェア、サービス等は、日本市場でお取り扱いの無い、またはサポート対象外のものも含まれます。](#)あらかじめご了承ください。

筐体の外観

正面図

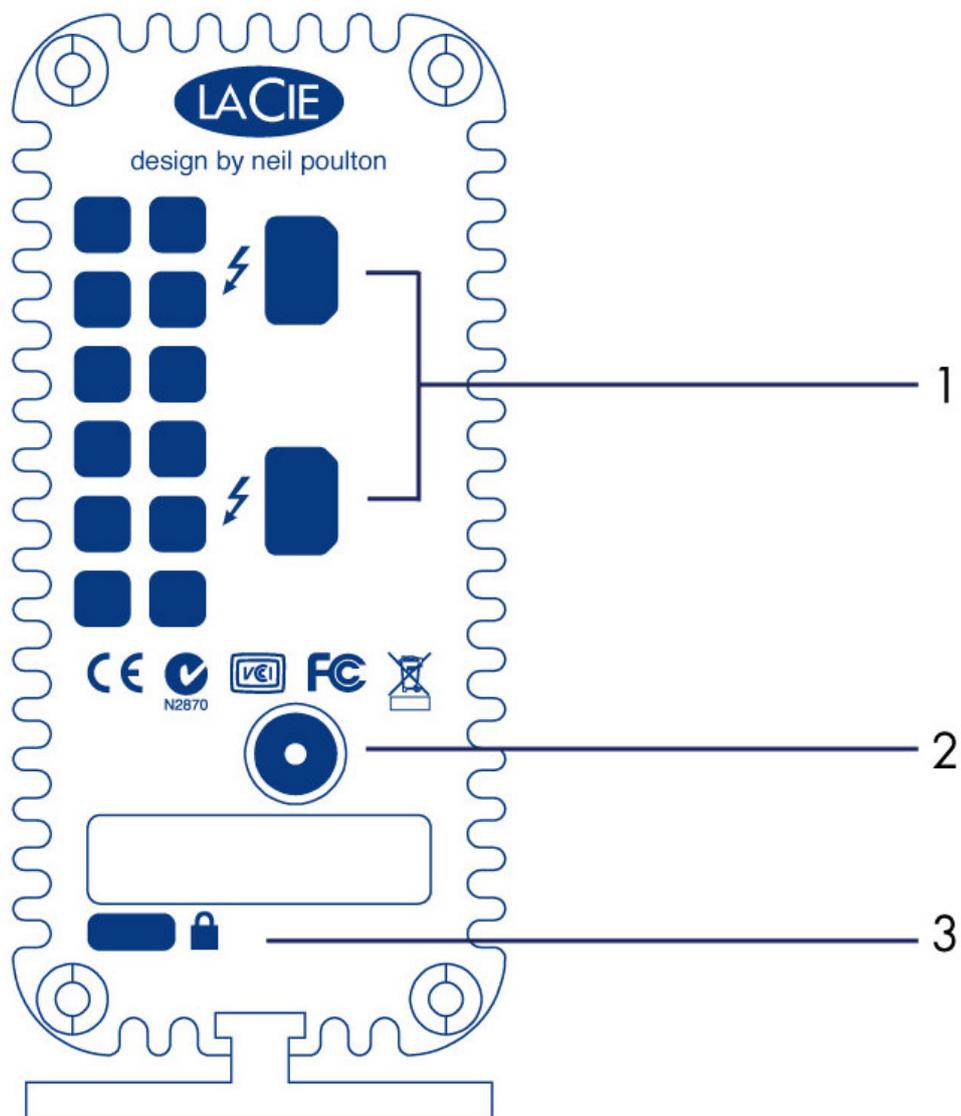


1. 接続 LED
2. 取り外し可能スタンド

Little Big Disk Thunderbolt が以下の条件を満たすと、正面の LED は青色に点灯します。

- 付属の電源装置を通じて電源に接続されている。
- コンピュータまたは Thunderbolt 2 テクノロジーまたは第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー互換デバイスに接続されている。

背面図

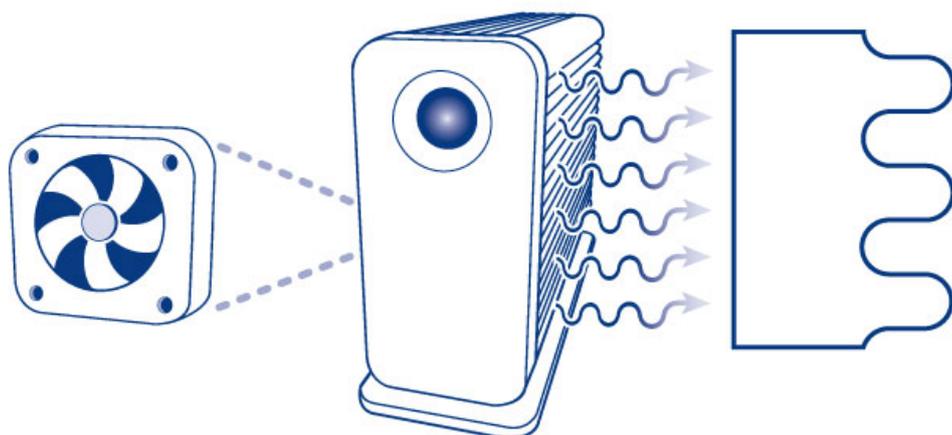


1. Thunderbolt 2 テクノロジー ポート
2. 電源装置の接続 12V (DC) 4A
3. チェーン ロック オプション

デュアル冷却熱管理

Little Big Disk Thunderbolt 2 には、LaCie のデュアル冷却システムを使用した最新の温度管理が搭載されています。アルミの筐体がドライブの熱を吸収し、内部部品から分散させると同時に、内蔵の熱制御によるファンが温度を操作範囲内に維持します。デュアル冷却は、ドライブを安全に保ち、デバイスの寿命を延ばします。

LaCie のユニークなデザインは内蔵ドライブから熱を取り除くため、長時間使用すると外部のケースは暖かくなります。ケース全体で自然な空気の流れを保つために、裏面のベゼルの通気口を塞がないようご注意ください。



配置および積み重ね

Little Big Disk Thunderbolt 2 の筐体がスタンドに設置された縦置きの場合に、最大限の熱放散が達成されます。十分な空気流が得られるようにケースのすべての側面に十分な空間があることを確認してください。

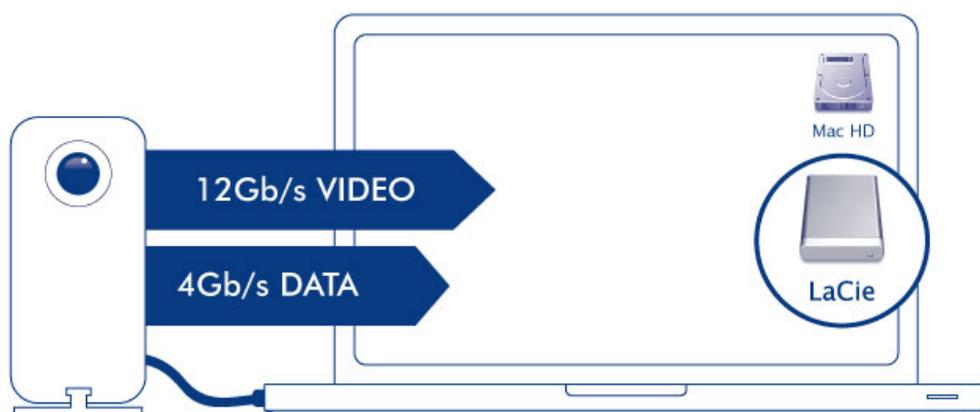
筐体を複数台の装置または同様のアイテムと積み重ねないでください。LaCie Little Big Disk Thunderbolt 2 を積み重ねて使用すると、保証が無効になります。

LITTLE BIG DISK THUNDERBOLT 2 : 高度なストレージテクノロジー

THUNDERBOLT 2 テクノロジー

Little Big Disk Thunderbolt 2 は、コンピュータで使用可能な最も高速で柔軟性のある接続である Thunderbolt 2 テクノロジーを使用しています。第 1 世代 Thunderbolt テクノロジーの転送レートは双方向で 10Gb/s ですが、Thunderbolt 2 テクノロジーは双方向で 20Gb/s の転送レートを提供します。さらに、Thunderbolt 2 テクノロジーは、ビデオ ストリームを優先し、再生に必要な帯域幅を割り当てます。これは、高度なビデオや 3D グラフィックスの作業を行う際に重要な利点となります。

たとえば、12Gb/s の 4K ビデオおよび 4Gb/s のデータの 2 種類のストリームがあるとした場合、第 1 世代 Thunderbolt テクノロジーはビデオ信号に上手く対応することができませんが、Thunderbolt 2 テクノロジーは問題なく信号を通過させることができ、再生の必要に応じて帯域幅を分割します。



Little Big Disk Thunderbolt 2 テクノロジー：PCIe（ペリフェラル コンポーネント インターコネクト エクスプレス）およびSSD（ソリッド ステート ドライブ）

Little Big Disk Thunderbolt 2 は、LaCie の特徴的なアルミ デザインに内蔵され、優れた携帯性および安定性を提供します。その内部部品は、要求の高いプロジェクトに必要な最高以外の何物でもない性能を提供するために再構築されました。

- 2 個の Thunderbolt 2 テクノロジー ポート、20Gb/s 双方向
- 2 台の PCIe Gen 2 SSD、SATA III SSD の 2.5 倍の速度
- あらかじめ設定されたストライプ セット、RAID 0 によりドライブの利用およびスループットを最適化

標準のハードドライブ（HDD）とは異なり、SSD は機械装置ではなく、可動部品がありません。SSD はすべて RAM から構成されているため、SSD を使用するとデータ シーク レートに対する 1 分間当たりの回転数を計算する必要がなくなります。そのため、SSD のデータへのアクセスは HDD よりも大幅に高速です。大部分の比較と同様に、速度の増加は SSD および HDD のタイプ、そしてインタフェースのスループットに基づくものです。ただし、SSD はより高速であることを証明されており、ストレージ、モバイルおよびコンピュータ デバイスでますます多く使用されています。



Little Big Disk Thunderbolt 2 の中心となるのは、2 台の PCIe Gen 2 SSD です。PCIe Gen 2 SSD の使用により、Little Big Disk Thunderbolt 2 はより高レベルのストレージとなります。SSD または HDD が搭載されているほとんどの標準マルチディスク筐体は、SATA バスを共有しています。SATA のバージョンに関係なく、ドライブはデータを渡すための一定のチャンネル数に制限されています。ただし、各 PCIe Gen 2 SSD には独自のバスがあり、複数のデバイスからのデータのボトルネックを制限する上で役立ちます。

接続

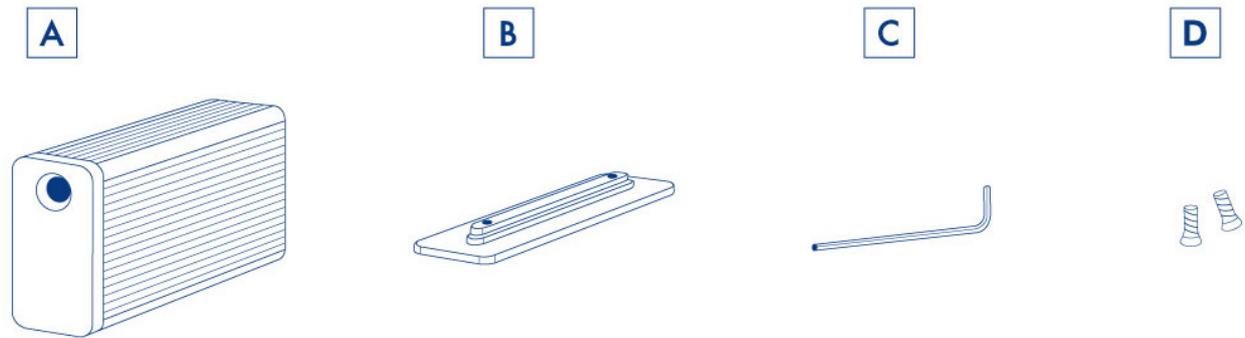
LaCie Little Big Disk Thunderbolt 2 を接続する前に、以下を考慮してください。

- 最大 20Gb/s の双方向の転送レートを実現するには、Little Big Disk Thunderbolt 2 を Thunderbolt 2 テクノロジーをサポートしているコンピュータに接続する必要があります。Little Big Disk Thunderbolt 2 を第 1 世代 Thunderbolt テクノロジーをサポートしているコンピュータに接続すると、最大 10Gb/s の双方向の転送レートが可能になります。
- 単一の Thunderbolt 2 / Thunderbolt テクノロジー デイジーチェーンには、コンピューターを含む最大 7 台のデバイスが接続できます（詳細については、[デイジーチェーン](#) を参照してください）。使用するコンピュータが Thunderbolt 2 テクノロジーをサポートし、Little Big Disk Thunderbolt 2 を第 1 世代 Thunderbolt デバイスを含むデイジーチェーンに追加する場合は、Little Big Disk Thunderbolt 2 がコンピュータに接続される最初の筐体であることを確認してください。Little Big Disk Thunderbolt 2 が第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー デバイスの後にデイジーチェーン接続されていると、Thunderbolt 2 テクノロジーにより提供される性能が発揮できない場合があります。
- Little Big Disk Thunderbolt 2 の後部のポートは、旧式の Mini DisplayPort ケーブルを簡単に接続できますが、Thunderbolt 2 ストレージは Thunderbolt 2 テクノロジーまたは第 1 世代 Thunderbolt テクノロジーをサポートするコンピュータに接続された場合のみに動作します。さらに、Little Big Disk Thunderbolt 2 をコンピュータに接続する場合には、Thunderbolt テクノロジーをサポートしているケーブルが必要になります。

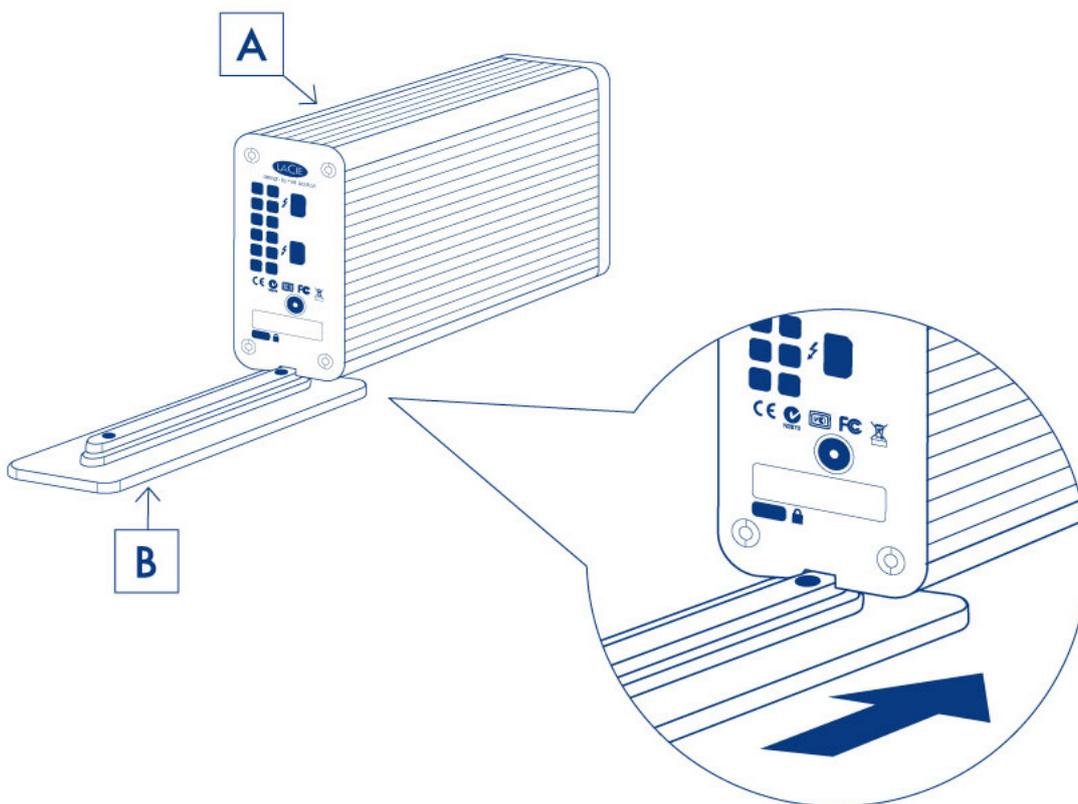
スタンドの取り付け

LaCie は、Little Big Disk Thunderbolt 2 をコンピュータに接続する前に付属するスタンドを取り付けることを推奨します。以下の手順に従う際は、デバイスに付属するネジおよび六角キー（アレンレンチ）を使用してください。デバイスの電源がオンになっている状態で、スタンドを取り付けしないでください。

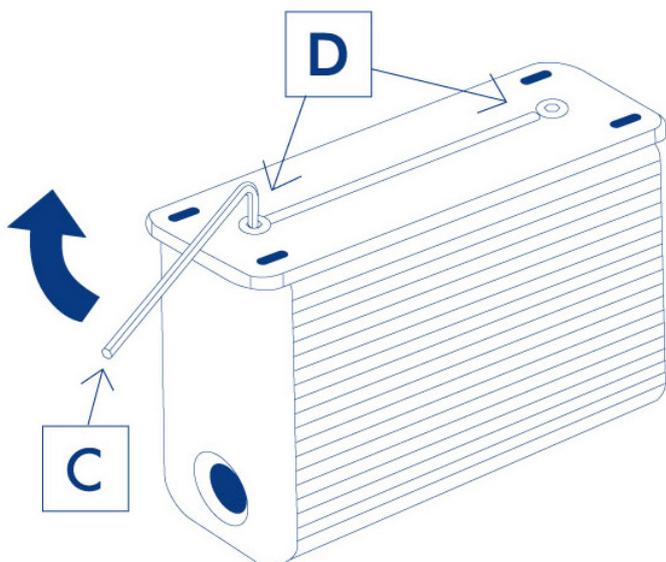
1. 以下を確認します。



2. スタンドをデバイスの下にあるスロットに滑り込ませます。



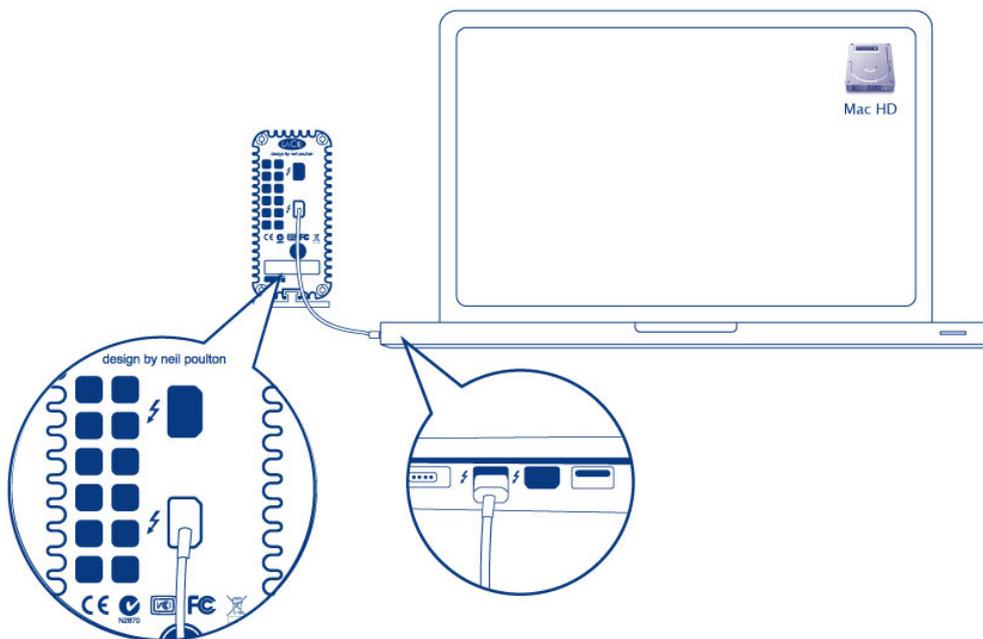
3. 六角キーを使用してネジを締めます。



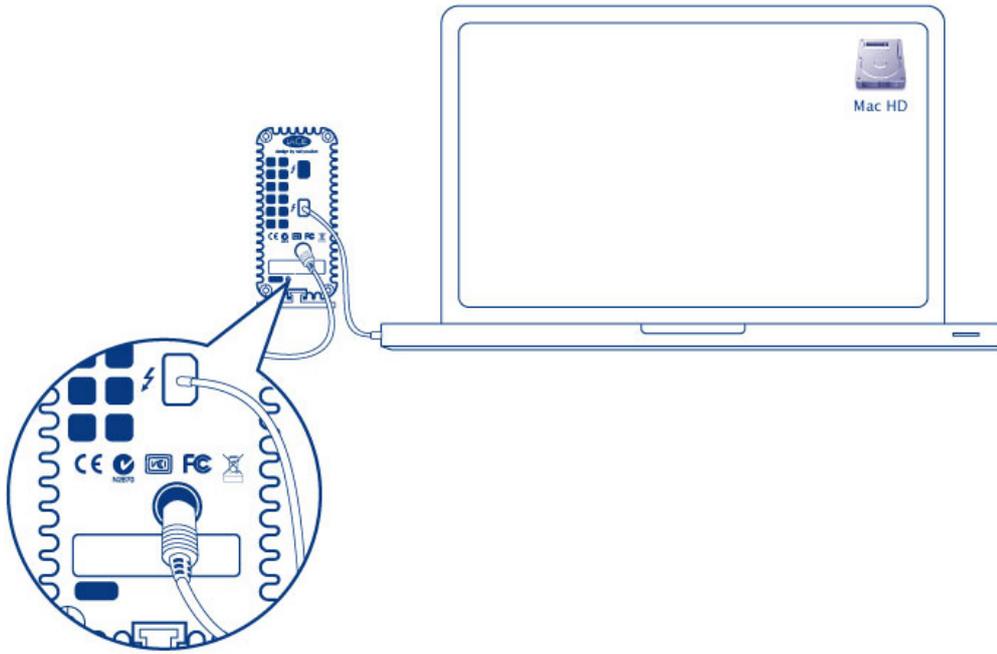
ケーブルの接続

ボリュームが正しくお使いのコンピュータにマウントされるように、設定手順の順序に従ってください。

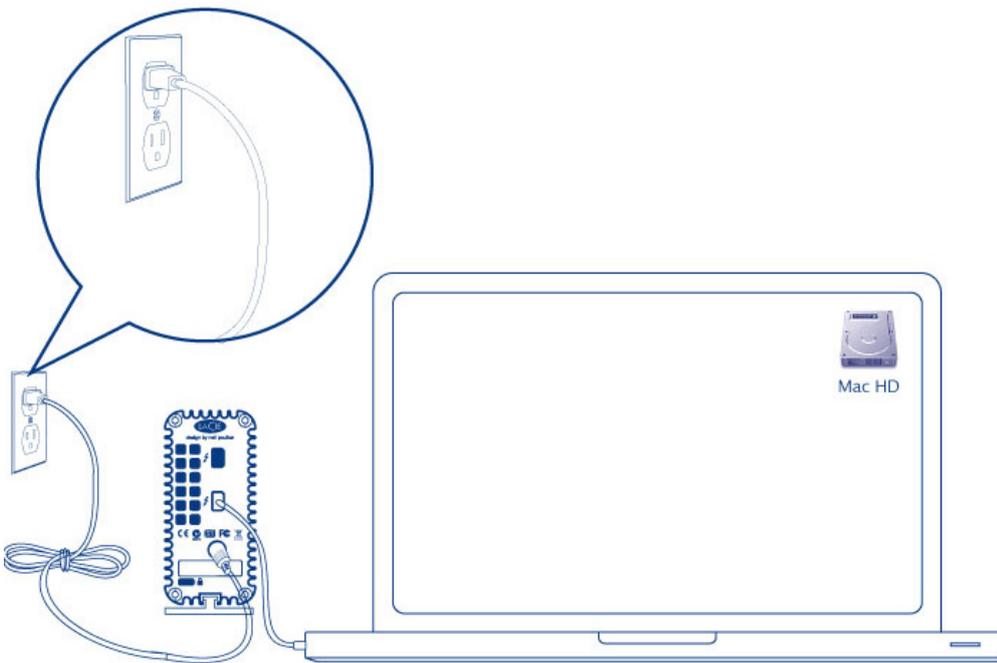
1. 付属の Thunderbolt ケーブルを筐体の Thunderbolt 2 ポートのどれかに接続します。ケーブルの反対側を、お使いのコンピュータの Thunderbolt 2 または第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー互換ポートに挿入します。筐体の他のインタフェースポートは、互換デバイスおよびディスプレイをデジーチェーン接続するために使用することができます。



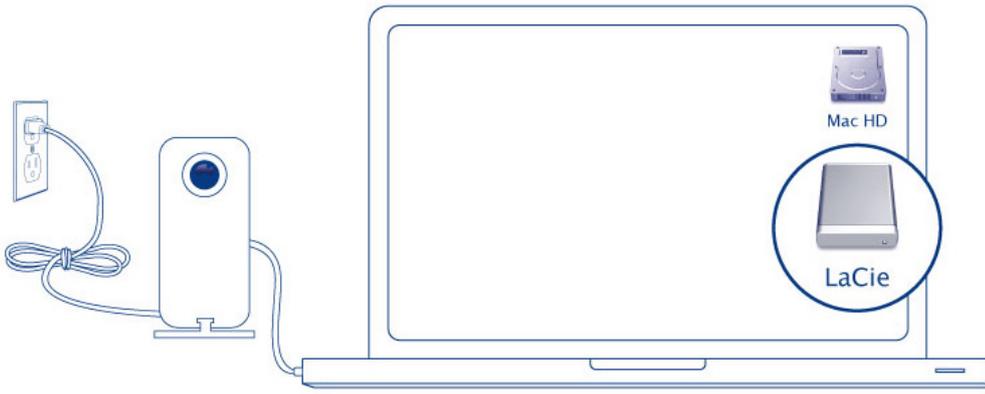
2. 次の順序で、付属の外部電源を接続します。
 - 1、エンクロージャの電源ポート



▪ 2、コンセント



3. デバイスは自動的にオンになり、ボリュームがデスクトップにマウントされます。



受電する

受電するには、筐体が以下の状態になっている必要があります。

1. 付属の電源装置を通じて電源に接続されている
2. コンピュータまたは電源が入った Thunderbolt 2 テクノロジーまたは第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー互換デバイスに接続されている

ボリュームのマウント解除

ファイルシステムの破壊を防止するために、筐体の電源を切るまたはインタフェース ケーブルの接続を解除する前にボリュームのマウントを解除することが重要です。詳細については、[ドライブのマウント解除](#) を参照してください。

デイジーチェーン

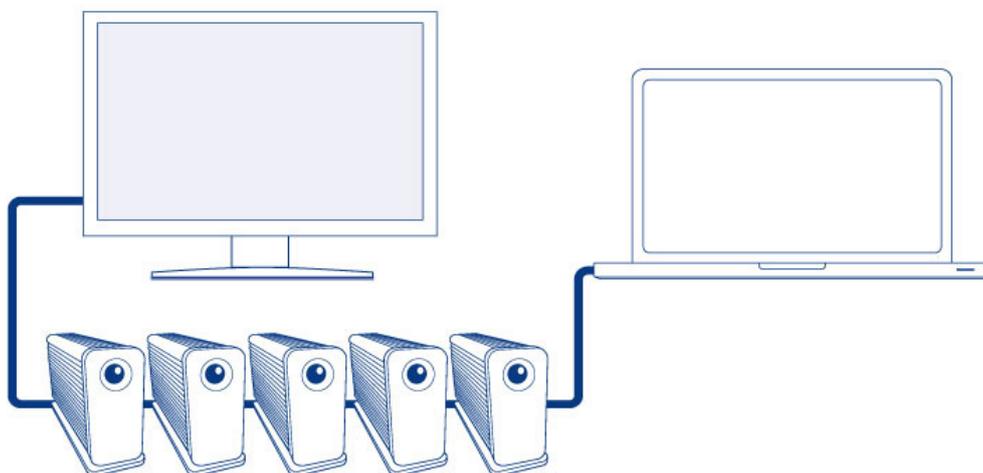
筐体の Thunderbolt 2 テクノロジー ポート 2 個を使用します。

- Thunderbolt 2 テクノロジーまたは第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー互換のコンピュータに直接接続する
- Thunderbolt 2 テクノロジーまたは第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー互換のデバイスおよびディスプレイにデイジーチェーン接続する

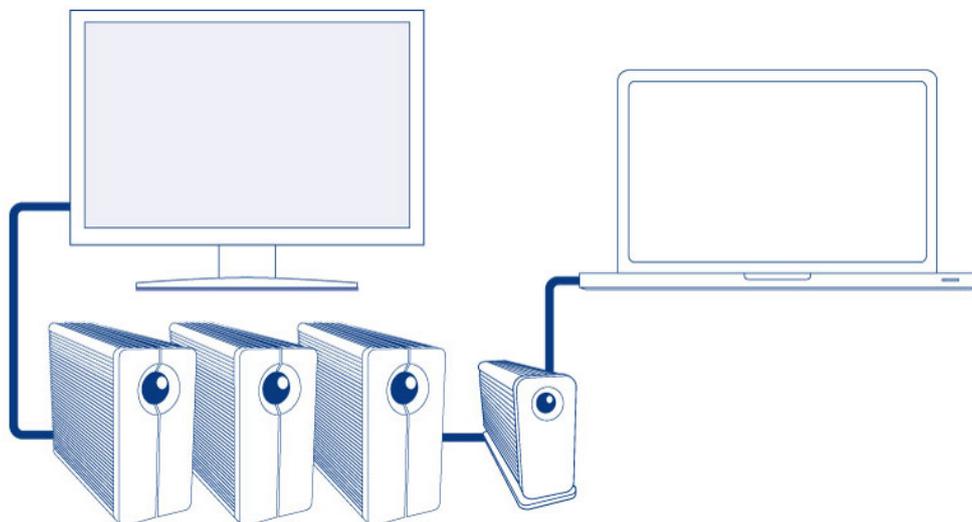
デイジーチェーン：THUNDERBOLT 2 テクノロジーおよび第 1 世代 THUNDERBOLT テクノロジー

Thunderbolt 2 テクノロジーは、Thunderbolt テクノロジーがアップデートされたものです。Thunderbolt テクノロジーが最大 10Gb/s の双方向の優れた転送レートを提供する一方で、Thunderbolt 2 テクノロジーは最大 20 Gb/s の双方向のさらに向上した性能を提供する可能性を持っています。Thunderbolt 2 テクノロジーはまた、ビデオおよびデータの使用時により多くの柔軟性を提供し、より高いスループットを負荷のより大きなストリームに割り当てます。向上した性能および帯域幅のインテリジェントな共有の利点を得るには、Thunderbolt 2 テクノロジーをサポートしているコンピュータを使用する必要があります。

第1世代 Thunderbolt テクノロジーと同様に、単一の Thunderbolt 2 テクノロジー デイジーチェーンにはコンピュータを含む最大 7 台のデバイスが接続することが可能です。例えば、5 台の Little Big Disk Thunderbolt 2 筐体をディスプレイと同じラインにデイジーチェーン接続することができます。使用するコンピュータが Thunderbolt 2 テクノロジーに対応する場合は、すべてのデバイスにおいて双方向で最大 20Gb/s の転送レートを確立できる可能性があります。



また、第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー デバイスを含むデジチェーンに Little Big Disk Thunderbolt 2 を追加することもできます。例えば、使用するコンピュータが Thunderbolt 2 テクノロジーをサポートしていて、3 台の第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー ストレージ デバイスおよび 1 台の MiniDisplay ポートが搭載されたディスプレイを含むデジチェーンに Little Big Disk Thunderbolt 2 を追加するとします。その場合、Little Big Disk Thunderbolt 2 がコンピュータに接続される最初の筐体であることを確認してください。Little Big Disk Thunderbolt 2 が第 1 世代 Thunderbolt デバイスおよび/またはディスプレイの後にデジチェーン接続されていると、Thunderbolt 2 テクノロジーにより提供される性能が発揮できない場合があります。



ディジーチェーンの接続方法

Little Big Disk Thunderbolt 2 の後部にあるインターフェースポートのどれかおよびコンピュータにケーブルを接続します。他のポートは、ハードディスクやモニターなどの第 1 世代 Thunderbolt および Thunderbolt 2 互換周辺機器にディジーチェーン接続するために使用できます。別の Thunderbolt 2 ストレージデバイスがある場合は、第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー デバイスおよび/またはディスプレイの前に Little Big Disk Thunderbolt 2 が接続されていることを確認してください。

重要なケーブル情報： 筐体をコンピュータまたは互換デバイスに接続する際は、Thunderbolt テクノロジーをサポートしている特別なケーブルを使用してください。Thunderbolt テクノロジー ケーブルは、Thunderbolt 2 テクノロジーおよび第 1 世代 Thunderbolt テクノロジーと互換です。

重要な情報： 最大 20Gb/s の双方向の Thunderbolt 2 テクノロジーの転送レートを確立するには、Little Big Disk Thunderbolt 2 を Thunderbolt 2 テクノロジーをサポートしているコンピュータに接続する必要があります。Little Big Disk Thunderbolt 2 を第 1 世代 Thunderbolt テクノロジーに対応するコンピューターに接続すると、10Gb/s の双方向の転送レートが可能になります。

フォーマット

Little Big Disk Thunderbolt 2 内の 2 台の PCIe Gen 2 SSD は、HFS+ Journaled としてあらかじめフォーマットされていて、Macintosh コンピューターで使用する用意ができています。さらにストレージは、追加設定なしで最高の転送レートを提供するためにストライプ RAID セット (RAID 0) としてあらかじめ構成されています。

Mac OS X ディスクユーティリティを使用して、データ保護のために RAID 構成をミラー RAID セット (RAID 1) として調整するオプションもあります。ミラー RAID セットは、同じファイルを各ディスクにコピーするため、転送レート速度に影響を与え、利用可能なディスク容量が半分になってしまうことを理解することが重要です。

ストライプ RAID セット (RAID 0)

ストライプ RAID セットは、転送レートを向上させるために筐体内で 2 台のドライブをペアとして組み合わせます。データは、ストライピングされたペアの両ディスクに亘って保存され、それらのファイルの読み書きのデマンドを分担することを可能にします。ミラー ストライプ セット (RAID 1) とは異なり、ストレージの使用可能な容量を最大にするために各ディスクの使用可能な容量は合算されます。

ストライプ RAID セットは、その向上された読み書きのシーク レートおよび最大ストレージ容量により、2 台の PCIe Gen 2 SSD および Thunderbolt 2 テクノロジーにより提供される優れた性能をさらに補います。デスクトップにマウントされる論理ボリュームは、ストライプにより 1 台が作成されるため、データは簡単にアクセスできます。

ストライプ RAID セットの欠点は、ビルトイン データ セキュリティが不足していることです。1 台のディスクが故障した場合、各データの内容はストライピングされたペアに亘って書き込まれているため、すべてのファイルにアクセスできなくなります。そのため LaCie では、ストライプ RAID セットに保存されるデータを少なくとも 1 日に 1 回はバックアップすることを強く推奨します。コンピュータの内蔵ディスクまたはその他の十分な容量を持つハードディスクにデータをバックアップすることができます。

ミラー RAID セット (RAID 1)

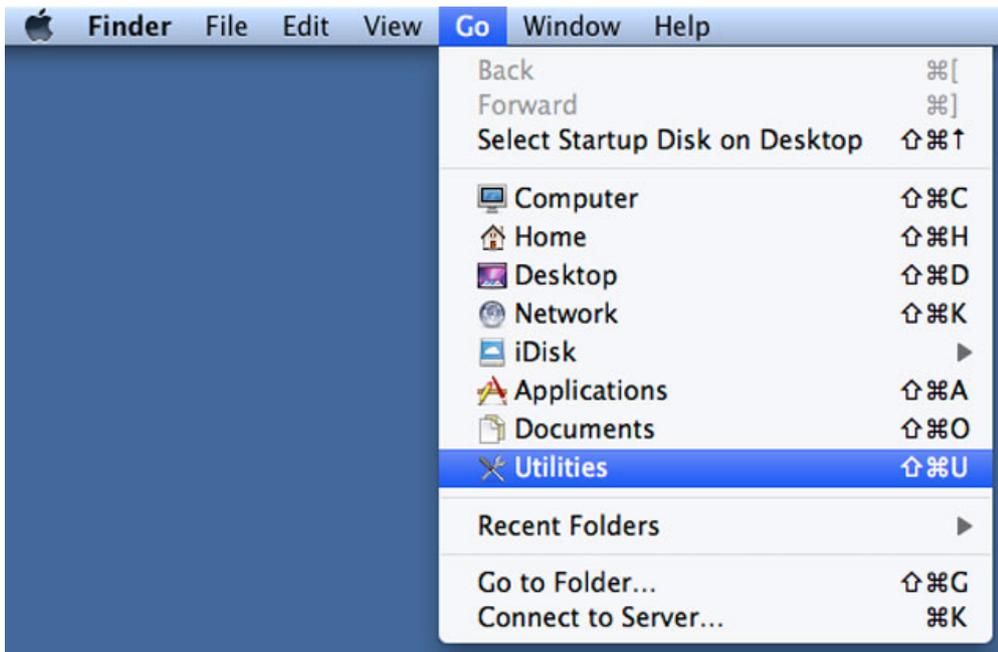
ミラー RAID セットでは、2 台の物理ディスクがミラー化されているので、デスクトップには 1 台の論理ディスクしかマウントされません。2 台のディスクの合算ストレージ容量は、容量が小さい方のディスクで利用可能な容量が上限となります。

すべてのデータは各ディスクに同時に保存され、1 台のディスクが故障しても、ファイルは失われません。

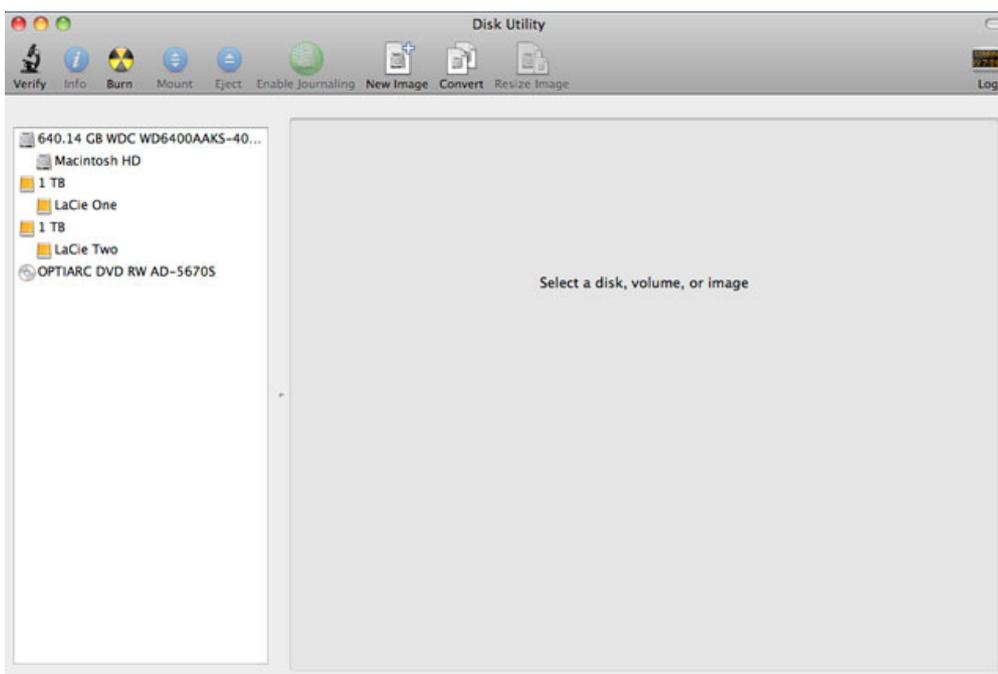
RAID セットの構成

Little Big Disk Thunderbolt 2 のドライブを再フォーマットする際は、以下の手順に従ってください。

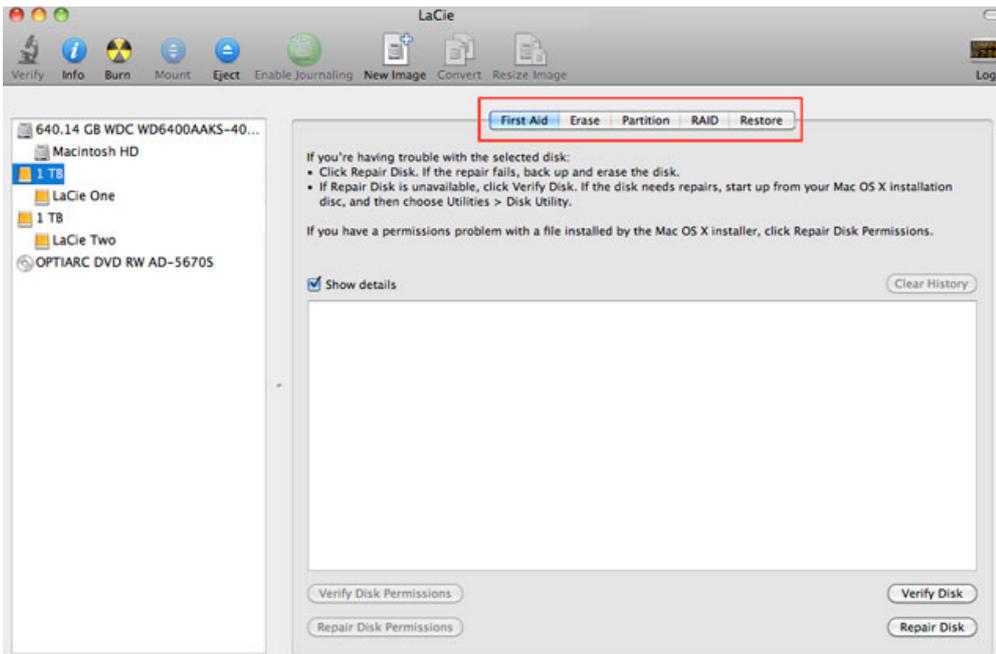
1. 互換性のある Macintosh コンピュータに筐体を接続する。
2. ドライブはストライプ RAID セットとして構成されている場合はデスクトップ上に単一のアイコンで表示され、再フォーマットされた場合は個々のアイコンで表示されます。
3. プルダウン メニュー 移動 > ユーティリティ へと進みます。



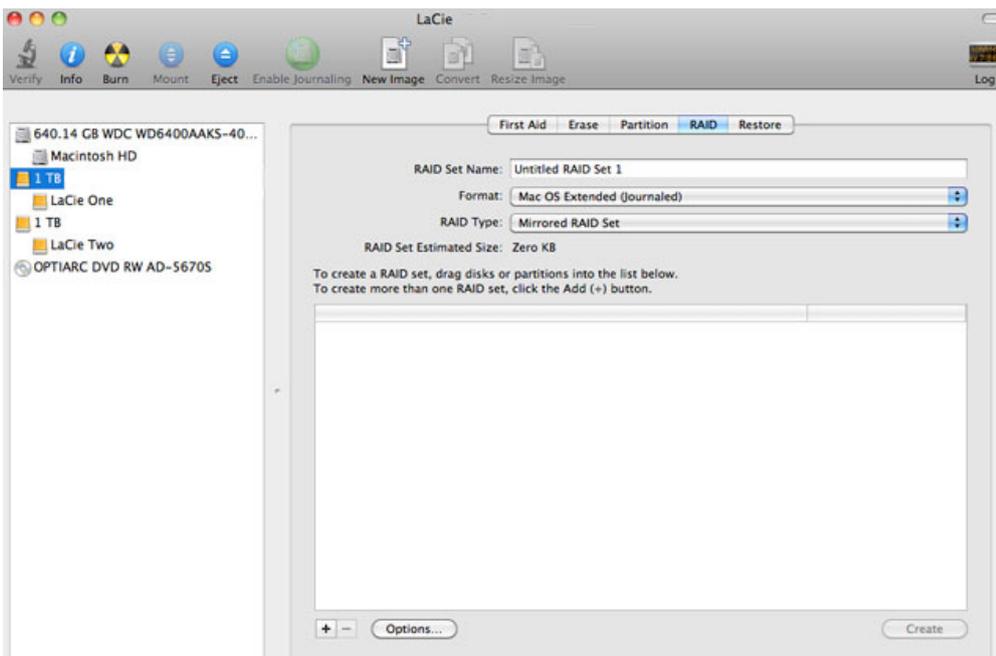
4. ユーティリティ ウィンドウが開きます。アプリケーションディスク ユーティリティ.app を 2 回クリックします。
5. ドライブはディスク ユーティリティ ウィンドウの左側に一覧として表示されています。



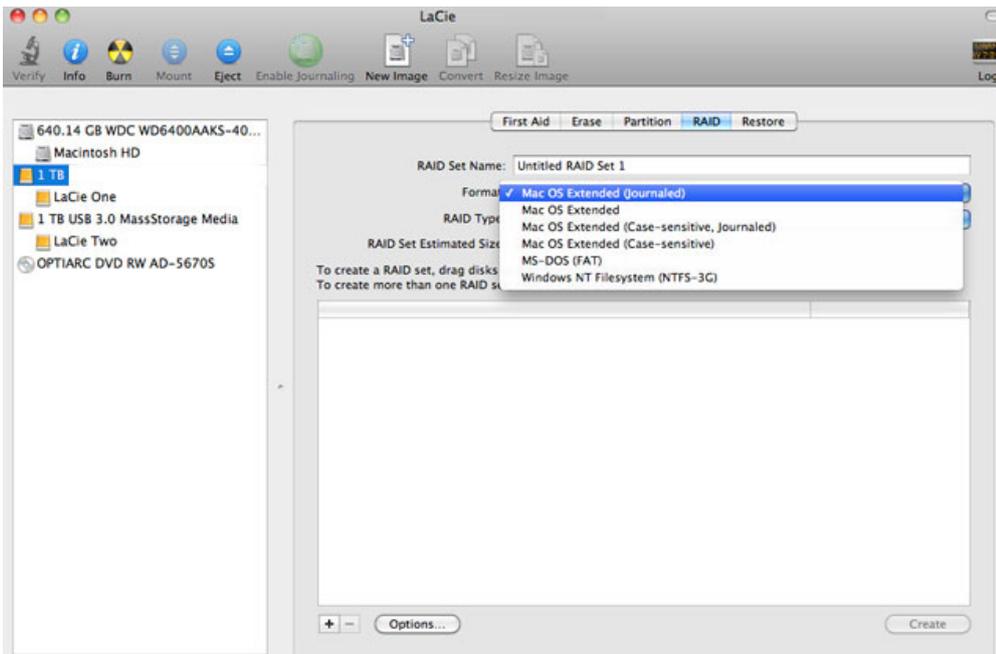
6. LaCie ドライブの 1 台をクリックして、動作タブを参照します。 **RAID** タブをクリックします。



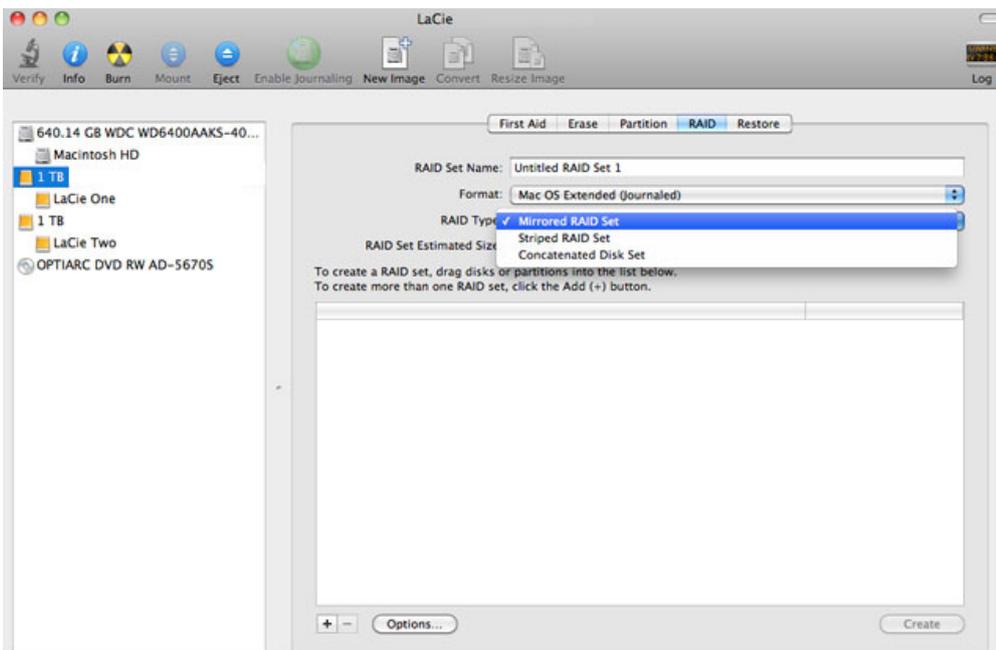
7. RAID タブには 3 種類の重要な設定が含まれています。 *RAID Set Name*、*Format* および *RAID Type* です。



8. フォーマット プルダウンメニューをクリックすると、RAID の作成時にドライブで使用できるファイル システムのフォーマットが表示されます。 **Mac OS 拡張 (Journaled)** を選択します。

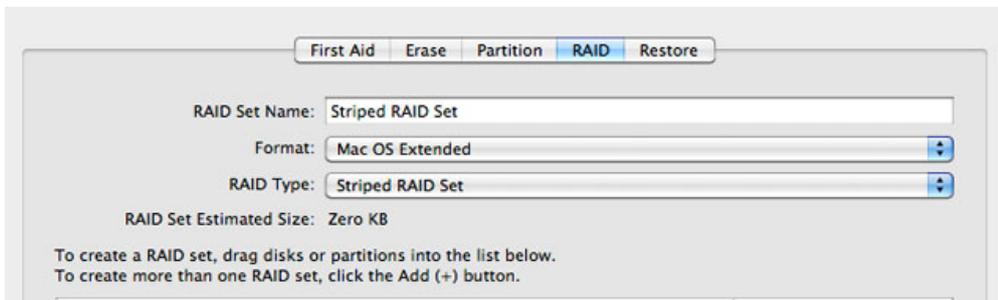


RAID タイププルダウンをクリックすると、使用可能なRAID構成が表示されます。LaCieは、より高いパフォーマンスを実現するために**ストライプ RAID セット**を選択することを強く推奨します。データ保護のためには、**ミラー RAID セット**を選択してください。

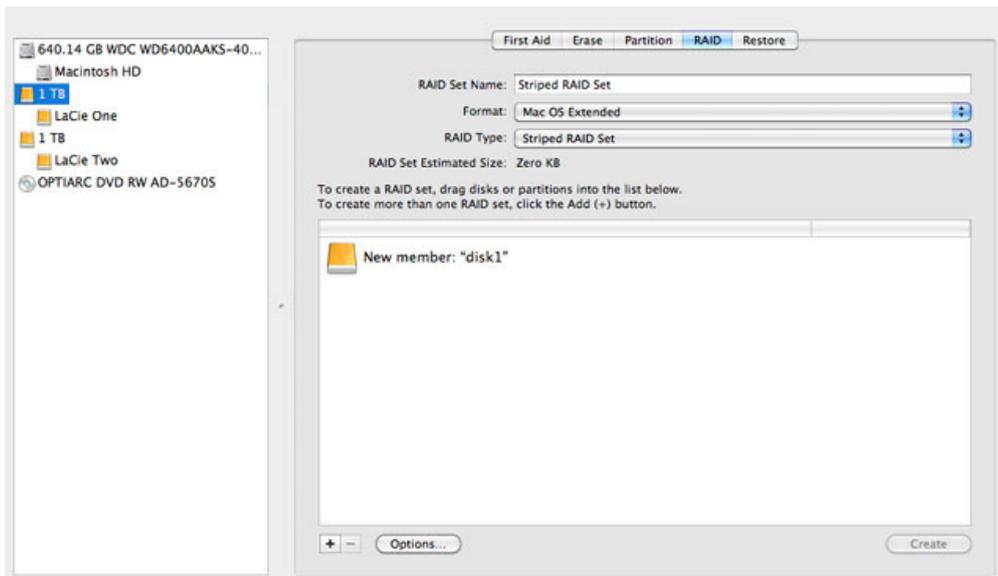


9.

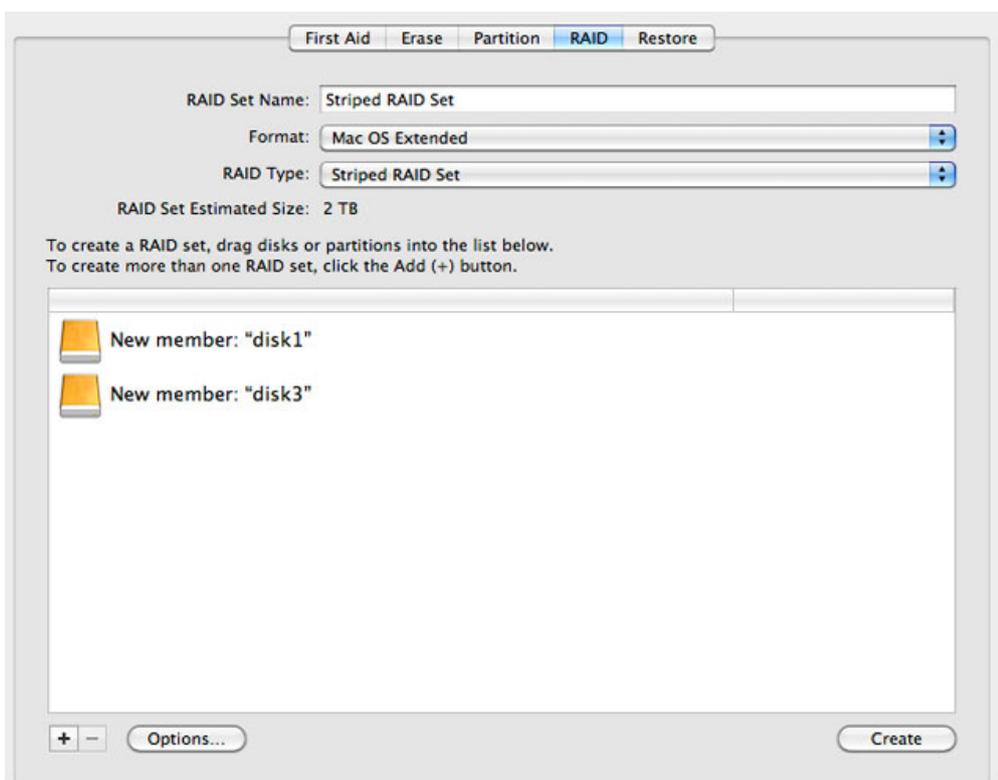
10. **RAID セット名**のフィールドにストライプまたはミラー RAID セットの名前を入力します。



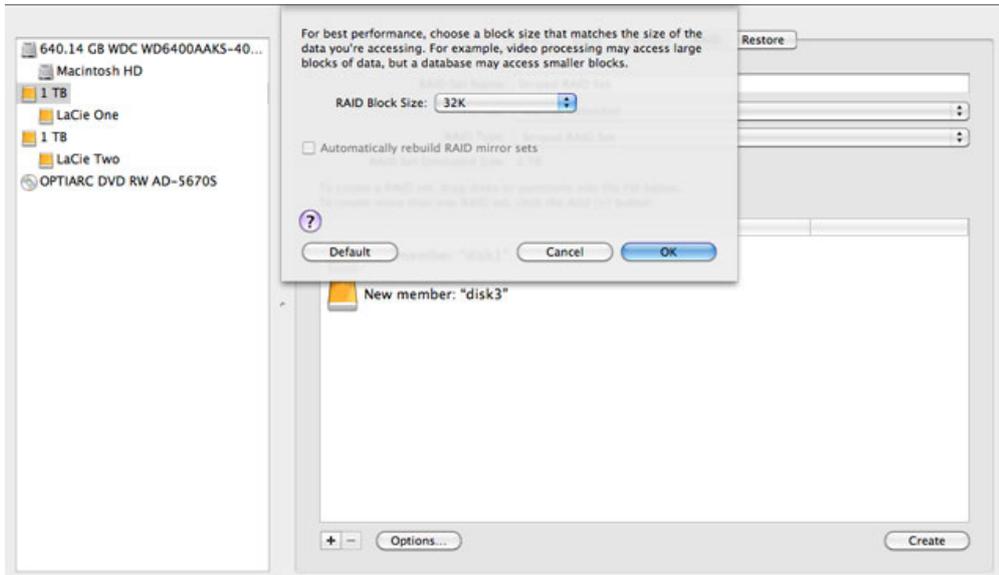
11. 1 台目のドライブを RAID タブの中央の空のフィールドにドラッグします。



12. 2 台目のドライブを RAID タブの中央の同じフィールドにドラッグします。



13. RAID ブロック サイズを変更するには、ウィンドウの下にある **オプション...** ボタンをクリックします。この例はデフォルトを示していますが、より大きなファイル（高度なビデオおよびオーディオ）の作業を行う場合はより大きな RAID ブロック サイズを使用することもできます。推奨される RAID ブロック サイズについては、使用するソフトウェアのユーザー マニュアルを参照してください。RAID ブロック サイズを選択したら、**OK** をクリックします。



14. RAID の構築を開始するには、ウィンドウの下にある **作成** をクリックします。
15. ポップアップウィンドウで **作成** をクリックします。
16. ディスクユーティリティが RAID を構成する間、しばらくお待ちください。RAID セットが単一のドライブアイコンとしてデスクトップに表示されます。



ドライブのマウント解除

Thunderbolt 2 テクノロジー デバイスは、プラグ アンド プレイ対応であるため、コンピュータの実行中に接続および接続解除することが可能です。データの破損の問題が起こる可能性を防ぐためには、Thunderbolt 2 テクノロジー ストレージ ボリュームを正しく取り外すことが重要です。

1. Thunderbolt ストレージ ボリューム をごみ箱にドラッグする。ごみ箱が取り外し矢印になります。（図のボリューム アイコンは一般的な Mac デバイス アイコンです。使用するドライブは、異なるアイコンで表示される場合があります。）



2. ボリューム アイコンがデスクトップから消えたら、Little Big Disk Thunderbolt 2 筐体をコンピュータから取り外すことができます。

ヘルプが必要な場合

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

テクニカルサポートへお問い合わせになる前に

1. このマニュアルをよくお読みになり、「トラブルシューティング」を再度ご確認ください。
2. 問題点を明確にしてください。可能であればCPU上の外付けデバイスを本製品だけにして、全てのケーブルが正しくしっかりと取り付けられていることを確認してください。

「トラブルシューティング」のチェックリストに全て目を通し、問題が該当しないかを確認願います。それでも本ドライブが正常に動作しない場合は、下記のURLより窓口をご確認ください。

ラシー テクニカルサポートセンター www.lacie.jp/support/index.html

情報	確認箇所
1. LaCie ハード ディスクのシリアル番号	デバイス背面のシール、または納品時の梱包箱にあります。
2. Macintosh/PC の機種	Mac をご使用の方：メニューバーの Apple アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。 Windows をご使用の方：[マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [全般] を選択します。
3. オペレーティング システムのバージョン番号	
4. プロセッサの速度	
5. コンピュータ メモリ	
6. コンピュータにインストールされている内蔵および外付け周辺機器のメーカー名とモデル名	

トラブルシューティングのトピック

注記： 製品の問題解決に非常に便利なインタラクティブトラブルシューティングを <http://www.lacie.jp/support/> でご利用いただけます。製品を選択した後、「トラブルシューティング」タブをクリックしてください。

問題： Little Big Disk Thunderbolt 2 がコンピュータに表示されません。

質問： 同じポートに第 1 世代 Thunderbolt テクノロジーおよび/または Thunderbolt 2 テクノロジーデバイスが接続されていませんか？

回答： 他の Thunderbolt デバイスを接続解除して、Little Big Disk Thunderbolt 2 ボリュームがデスクトップに表示されるか試してみます。

質問： Little Big Disk Thunderbolt 2 ボリュームのアイコンはデスクトップに表示されるのですか？

回答： ストレージのドライブアイコンは、デスクトップに表示されるはずですが、デスクトップ上で外部ディスクの表示に対するファインダーの環境設定が、**ファインダー > 環境設定 > 一般** で選択されていることを確認してください。

質問： Thunderbolt 2 テクノロジー筐体が、Thunderbolt 2 テクノロジーまたは第 1 世代 Thunderbolt テクノロジーをサポートしているコンピュータに接続されていますか？

回答： Thunderbolt 2 テクノロジーおよび第 1 世代 Thunderbolt テクノロジーの接続タイプは、Mini DisplayPort です。旧式の Macintosh コンピュータには、Mini DisplayPorts が含まれていますが、1 台または複数のモニターを接続するためのみに使用されます。Mini DisplayPorts が搭載されたレガシー Mac は、Little Big Disk Thunderbolt 2 などの Thunderbolt 2 テクノロジー デバイスをサポートしていません。

質問： 正しい手順でインストールを行いましたか？

回答： インストール手順を再度確認してください ([接続](#))。Thunderbolt ケーブルの両端がポートにしっかりと接続され、付属の電源装置を使用してデバイスが受電していることを確認してください。

質問： モニターに使用している旧式の Mini DisplayPort ケーブルで新しい Mac に筐体を接続しました。デスクトップにボリュームが表示されないのはなぜですか？

回答： Thunderbolt 2 ストレージには、Thunderbolt 2 テクノロジー用に特別に作成されたケーブルが必要です。デバイスに付属されているケーブルを使用してください。

質問： Thunderbolt テクノロジーをサポートしているケーブルを新しい Mac に接続しましたが、Little Big Disk Thunderbolt 2 は (a.) 電源がオンにならないおよび/または (b.) 十分な電力が供給されません。

回答： 筐体にも、付属されている電源装置を使用して受電する必要があります。 [接続](#) を参照してください。

質問：Thunderbolt テクノロジー ケーブルの両端がしっかりと取り付けられていますか？

回答：

- Thunderbolt 2 テクノロジーをサポートしているケーブルのみを使用してください。
- Thunderbolt ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにしっかりと取り付けられていることを確認してください。
- Thunderbolt ケーブルを取り外して、10 秒待ってからもう一度接続してください。
- それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。

問題：ファイル転送エラー メッセージが表示され、Time Machine が動作しません。

質問：ストレージへのコピー中、「Error -50」というメッセージが表示されましたか？

回答：ファイルまたはフォルダをコンピュータから FAT 32 ボリュームにコピーする場合、コピーできない文字があります。コピーされない文字には次のようなものがありますが、これだけには限りません。

? < > \ / :

最適なパフォーマンスが提供されないため、LaCie は、FAT 32 ファイル システムを Thunderbolt 2 テクノロジー ストレージで使用することを推奨しません。ドライブを HFS+ Journaled (Mac) としてフォーマットして、ストライプまたはミラー RAID セットとして使用することを検討してください。[フォーマット](#) を参照してください。さらに、Time Machine は HFS+ または HFS+Journaled でフォーマットされたディスクのみと互換性があります。Time Machine と互換するために、ドライブを再フォーマットしてください

質問：スリープ モードからの復旧時に、デバイスが接続解除されたことを伝えるエラー メッセージが表示されましたか？

回答：このメッセージは無視してください。デバイスがデスクトップに再マウントされます。

問題：ディスク容量が正しくないみたいです。

質問：多数のファイルをゴミ箱に捨てました。新しいファイルをコピーするための容量が表示されないのはなぜですか？

回答：ディスク容量は、ファイルが消去されるまで更新されません。ファイルを完全に消去するには、以下に従ってください。

- ドックの **ごみ箱** アイコンをクリックします。
 - ファインダー ウィンドウが開きます。右上の**空にする**をクリックします。
-

問題： Little Big Disk Thunderbolt 2 の帯域幅が期待したほど速くありません。 第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー ストレージ デバイスと同じ転送レートです。

質問： 使用しているコンピュータは Thunderbolt 2 をサポートしていますか？

回答： Thunderbolt 2 テクノロジーの転送レートを得るためには、Little Big Disk Thunderbolt 2 は Thunderbolt 2 テクノロジーをサポートしているコンピュータに接続される必要があります。

質問： Little Big Disk Thunderbolt 2 を第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー デバイスと一緒にデイジーチェーン接続しましたか？

回答： Thunderbolt 2 テクノロジー デバイスは、第 1 世代 Thunderbolt テクノロジー デバイスと同じデイジーチェーンを共有することができます。ただし、Little Big Disk Thunderbolt 2 は、コンピュータに直接接続され、その後に別のデバイスをデイジーチェーン接続した場合にのみ Thunderbolt 2 の転送レートを確立することができます。使用するコンピュータが Thunderbolt 2 テクノロジーをサポートしている場合、Little Big Disk Thunderbolt 2 がデイジーチェーンの 1 台目のデバイスであることを確認してください。

質問： Little Big Disk Thunderbolt 2 をディスプレイの後にデイジーチェーン接続しましたか？

回答： Thunderbolt 2 テクノロジー デバイスは、ディスプレイと同じデイジーチェーンを共有することができます。ただし、Little Big Disk Thunderbolt 2 は、コンピュータに直接接続され、その後に別のデバイスをデイジーチェーン接続した場合にのみ Thunderbolt 2 の転送レートを確立することができます。使用するコンピュータが Thunderbolt 2 テクノロジーをサポートしている場合、Little Big Disk Thunderbolt 2 がデイジーチェーンの 1 台目のデバイスであることを確認してください。

注意事項

注意: シールドタイプの電源コードが FCC 放出規制を満たし、付近のラジオやテレビの受信障害を防止するため、必ず製品付属の電源装置のみを使用してください。

注意: 遵守責任を有する団体による明確な承認を受けずに本機器に変更または修正を加えた場合、ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。

重要な情報: 本製品の使用中に生じたデータの損失、改造、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても LaCie はそのデータの回復または修復について責任を負いません。データの損失を避ける手段の1つとして、データのコピーを2回行うことをお勧めします。例えば、外付けハードディスクに1回コピーし、内部ハードディスクや別の外付けハードディスク、またはリムーバブルストレージメディアにさらに1回コピーします。バックアップに関する詳細は、当社 Web サイトをご覧ください。

重要な情報: 1TB (テラバイト) は 1,000GB です。1GB は 1000MB です。1MB は 1,000,000 バイトです。利用可能なストレージ容量は、動作環境によって異なります (通常は、1 TB につき最大 10% 減少)。

健康および安全上の注意

- 本デバイスの保守は、有資格者のみが行うようになっています。
- デバイスの設定にあたっては、本ユーザー マニュアルを十分に読み、正しい手順に従ってください。
- ディスクドライブを開けたり、分解または改造しないでください。感電、火災、ショート、有害な放出などの危険を避けるために、本製品に金属物を挿入しないでください。LaCie ハードドライブに同梱されたディスクドライブには、お客様ご自身で修理可能な部品は一切含まれていません。故障が起きたと思われる場合は、有資格の LaCie テクニカル サポート スタッフに点検をご依頼ください。
- デバイスを雨のかかる場所で使用したり、水の近く、または湿気の多い場所、濡れた状態で使用しないでください。LaCie ハードドライブの上には、中に液体の入ったものを置かないでください。こぼれた場合に、装置の開口部分から液体が中に入る恐れがあります。これにより、感電、ショート、火災、けがなどの危険性が高まります。

一般的な使用上の注意

- 電源要件: 12V 4A (過電圧カテゴリ II に従って、供給電源の変動範囲は公称、過渡過電圧の $\pm 10\%$ 以内に収まるようにしてください)。
- LaCie ハードドライブは、温度 $5^{\circ}\text{C} \sim 35^{\circ}\text{C}$ 、動作湿度 $10 \sim 80\%$ (結露なし)、保管湿度 $5 \sim 90\%$ (結露なし) の範囲内に保ち、その範囲外の温度や湿度には晒さないでください。この範囲外の温度・湿度に晒すと、装置が損傷したり、ケースが変形することがあります。また、LaCie ハードドライブを熱源の近くに置いたり、直

射日光 (窓越しの直射日光も同様) に当てないでください。逆に、極端に低温の場所または湿気の多い場所に置くと、LaCie ハードドライブが損傷する恐れがあります。

- 定格冷却能力は、高度 2000 メートルまでとなっています。
- ドライブに電源ケーブルがある場合、落雷の恐れがあるとき、または長期間使用しないときは、必ずドライブのプラグを電源コンセントから抜いてください。プラグを差し込んだままにすると、感電、ショート、火災の危険性が高まります。
- 本製品に同梱されている電源装置のみを使用してください (該当する場合)。
- LaCie ハードドライブをテレビ、ラジオ、スピーカーなど他の電気器具の近くで使用しないでください。そのような器具の近くで使用すると干渉を起こし、他の製品の動作に悪影響を及ぼします。
- LaCie ハードドライブをコンピュータのディスプレイ、テレビ、スピーカーなど、磁気干渉を起こすものの近くに置かないでください。磁気干渉により、LaCie ハードドライブの動作や機能の安定性に影響を及ぼすことがあります。
- LaCie ハードドライブに過度の負荷をかけて使用しないでください。問題が出た場合は、このマニュアルの「トラブルシューティング」を参照してください。
- LaCie ハードドライブの使用または保管にあたっては、埃の多い場所を避けてください。デバイス内に埃が蓄積すると、損傷や故障の原因となります。
- LaCie ハードドライブの外側を清掃する場合は、ベンジン、塗料用シンナー、洗剤、その他の化学製品を使用しないでください。これらの化学製品により、ケースが変形したり褪色することがあります。柔らかい乾いた布でデバイスを拭いてください。

保証について

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

保証内容

- 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます）内に適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または同等製品への交換をいたします。

無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
 1. 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 2. 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または本製品のご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
 3. 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 4. 弊社及び弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による本製品の改造、分解、修理がおこなわれている場合。
 5. 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 6. 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 7. 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 8. 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 9. その他、無償修理または交換が認められない合理的な事由が発見された場合。
 10. 本製品を日本国外でご購入された場合。

修理

- 修理のご依頼は、保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 修理・もしくは同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 有償、無償にかかわらず修理等により交換された本製品またはその部品等は返却いたしかねます。
- 記憶メディア・ストレージ製品において、弊社修理センターにてドライブ交換、製品交換を実施した際には、データの保全本は行わず全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 故障とは、本製品が本製品の仕様に定める通りに機能しないことを指します。外観損傷（本製品の傷や破損）については保証対象外となりますので、外観損傷に対する修理・修繕は行いません。

免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行及び不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償・復旧等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

有効範囲

- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。日本国外ではその国の法律・規制により使用ができない、もしくは罰せられることがあります。弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

重要な情報: 保証に関するご不明点は、弊社テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください
サポートURL
www.lacie.jp/support/index.html

法律情報

著作権

Copyright © 2015 LaCie. All rights reserved. 電子、機械、コピー、記録など、様式や手段の如何を問わず、本書のいかなる部分も当社の書面による事前の承諾なしで複製、読み出しシステムでの保存、伝送を行ってはなりません。

変更について

本書に記載されている情報は参考のみとして提供され、予告なく変更されることがあります。本書の作成にあたっては正確さを期していますが、本書に掲載された情報の誤謬または省略に起因する、あるいは本書に記載する情報を利用した結果により生じる損害に対して、当社は一切の責任を負いません。当社は、無条件で製品の設計または製品マニュアルの変更や改訂を予告なく実施する権利を有します。

米国連邦通信委員会 (FCC) の電波障害についての声明文

本装置は、FCC 規制のパート 15 に準拠したクラス B デジタルデバイスの制限値に適合していることを、試験により確認されています。これらの規制は、一般家庭で取り付けた場合に、有害な障害に対する適宜な保護を提供するために定められています。本装置は無線周波数を発生および使用し、また放射する可能性があるため、指示通りに設置および使用されていない場合は、無線通信に有害な妨害をもたらす恐れがあります。ただし、特定の設置で妨害が生じないという保証はありません。本装置がラジオ、テレビの受信に有害な干渉を及ぼし、その原因が本装置の電源のオン/オフによるものであると判断した場合、次に記す処置により、その干渉の是を試みることをお勧めします。

1. 受信アンテナの向き、または位置を変える。
2. 本装置と受信機の距離を離す。
3. 受信機が接続されているものとは異なる別系統のコンセントに、本装置を接続する。
4. 販売代理店または経験豊かなラジオ / テレビ技術者に相談する。

FCC についての注意：製品の適合を管轄する団体による明示的な承認を受けずに変更または修正を加えた場合、ユーザーは本装置を操作する権利を失うことがあります。

本機器は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に基づきます。(1) 本機器は有害な電波障害の原因となってはならない。(2) 本機器は誤動作の原因となる妨害を含め、受信する妨害を許容しなければならない。

重要な情報：FCC の被爆についての声明文：本装置は、無管理の環境に対する FCC の被爆限度に準拠しています。本装置は、放射物と人体の間に最低 20 cm の距離を置いて設置・操作してください。

このトランスミッターを他のアンテナやトランスミッターと同じ場所に置いたり、併用動作を行ってはなりません。一部特定のチャンネルおよび/または動作周波数帯を使用できるかどうかは国によって異なり、出荷先に合うように工場でファームウェアにプログラミングされています。エンドユーザーは、ファームウェアの設定にアクセスできません。

WEEE



本製品または梱包箱に示されたこの記号は、本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを意味します。電気・電子製品廃棄物のリサイクルを行う所定回収場所に該当機器を持ち込んで処分することは、ユーザーの責任とします。他のゴミと分別して機器廃棄物の回収や再利用を行うことで、自然資源の保護に役立ち、人々の健康や環境を保護するような形でリサイクルできるようになります。機器廃棄物をリサイクルする際の回収場所に関する詳細は、お住まいの地方自治体の家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

CE 認証に関する製造業者の宣言



当社 LaCie は、本製品が以下の欧州規格に準拠していることを明言します。電磁適合性指令 (2004/108/EC); 低電圧指令: 2006/95/EC

商標

Apple、Mac および Macintosh は、Apple Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows XP、Windows Vista および Windows 7 は、Microsoft Corporation の登録商標です。本書に記載されているその他の商標は、関連各社に帰属します。

カナダ適合規定

本クラス B デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定 (Canadian Interference-Causing Equipment Regulations) のすべての要件を満たしています。

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

日本適合性宣言

本製品は、VCCI (情報処理装置等電波障害自主規制協議会) の基準に基づく B 種の製品です。この装置をラジオやテレビ受信機に近接して使用すると、無線妨害を引き起こすことがあります。マニュアルにしたがって設置してください。この文は、LaCieのCloudBoxには適用されません。

¹⁾ 1. Thunderbolt および Thunderbolt のロゴは、米国および/またはその他の国の Intel Corporation の商標です。

²⁾ 2. ストレージをフォーマットする必要がある場合は、ドキュメントおよびソフトウェアを次からダウンロードすることができます：[LaCie's Support page](#).